

令和7年度第2回理事会議事内容

奈良県国民健康保険団体連合会

1. 開催日時

令和7年7月10日（木）午後2時00分～午後2時55分

2. 開催場所

奈良県市町村会館 2階特別会議室

3. 理事会の議事経過及びその結果

(1) 理事総数16名のうち9名の出席と7名の書面出席があり、規約第34条第1項に基づき、理事会は成立した。

(2) 松井理事長（桜井市）から挨拶があった。

- 今年は寒暖の差が激しい日がずっと続いておりましたが、7月に入って、一気に猛暑の日が続いております。そのような中、本日は理事会を開催させていただきましたところ、各役員の皆さんには公務お忙しい中、ご出席をいただきましたことを厚く御礼を申し上げます。
- さて、国民健康保険を取り巻く状況は、少子高齢化や被用者保険の適用拡大をはじめとする被保険者の減少、医療費の増嵩など、国民健康保険は非常に厳しい現況にあります。
- このような状況の中、国においては全世代型社会保障改革が進められているところであり、国保連合会においても関係団体と十分に連携を図りながら、保険者等の業務支援に一層努めてまいりたい、そのように考えております。
- また、国保連合会の基幹システムである国保総合システムの支払基金との共同開発については、今後の必要となる経費が明らかになっていないため、5月30日に開催をされた、理事の皆さんにもご出席をいただいた政府予算に係る提案・要望説明会において、国保連合会の理事長として、保険者の負担増とならないよう、適切な国庫補助をお願いしたいと強く要望したところでもあります。

- 連合会業務は、国の政策、様々な制度改正等について、迅速、的確な対応が求められておりますが、保険者の共同体としての使命達成のため、さらに県、市町村等と連携をし、事業の拡大、強化を行い、より一層信頼される国保連合会を目指してまいりたいと考えておりますので、役員の方々の一層のご支援とご協力よろしくお願い申し上げます。
- 結びになりますが、本日は専決処分とさせていただいた件についての報告、役員の方々の選任、令和7年度補正予算、令和6年度の事業報告並びに決算等についてご審議をいただくこととなっております。最後までのご審議を賜りますようお願いを申し上げます、開催に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願い申し上げます。

(3) 規約第32条に基づき松井理事長（桜井市）が議長となって議事を開始した。

(4) 議長が議事録署名人に、阿古理事（葛城市）と高江理事（田原本町）を指名した。

(5) 議案及びその審議状況は次の通りであった。

①議案

<議決事項>

- ・議案第4号 奈良県国民健康保険団体連合会副理事長の選任について

<報告事項>

- ・報第1号 令和6年度奈良県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計歳入歳出補正予算について
- ・報第2号 令和6年度奈良県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計歳入歳出補正予算について
- ・報第3号 令和6年度奈良県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計歳入歳出補正予算について
- ・報第4号 令和7年度奈良県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出補正予算について
- ・報第5号 奈良県国民健康保険団体連合会事務局規則の一部改正について

<議決事項>

- ・ 議案第 5 号 令和 6 年度奈良県国民健康保険団体連合会事業報告の認定について
- ・ 議案第 6 号 令和 6 年度奈良県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出決算の認定について
- ・ 議案第 7 号 令和 6 年度奈良県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・ 議案第 8 号 令和 6 年度奈良県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・ 議案第 9 号 令和 6 年度奈良県国民健康保険団体連合会特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・ 議案第 10 号 令和 6 年度奈良県国民健康保険団体連合会第三者行為損害賠償求償事務共同処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・ 議案第 11 号 令和 6 年度奈良県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・ 議案第 12 号 令和 6 年度奈良県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・ 議案第 13 号 令和 6 年度奈良県国民健康保険団体連合会役職員退職手当特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・ 議案第 14 号 令和 7 年度奈良県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出補正予算について
- ・ 議案第 15 号 令和 7 年度奈良県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計歳入歳出補正予算について
- ・ 議案第 16 号 奈良県国民健康保険団体連合会育児休業、育児短時間勤務に関する規則の一部改正について
- ・ 議案第 17 号 奈良県国民健康保険団体連合会役員の選任について
- ・ 議案第 18 号 令和 7 年度第 1 回通常総会の招集及び提出議案について

②審議状況

議案第 4 号について小垣事務局長から説明があり、平成 30 年 3 月理事会において、副理事長については知事の代理人を副理事長とする申合せにより、奈

良県福祉保険部長 春木理事が副理事長に選任された。

報第 1 号から報第 5 号について藤田事務局次長から説明があり、その後、特に質疑なく報告通り承認された。

議案第 5 号から議案第 13 号について小垣事務局長、藤田事務局次長から説明があった。続いて、金剛監事（宇陀市）から決算監査報告があり、その後、特に質疑なく原案通り可決された。

議案第 14 号から議案第 15 号について藤田事務局次長から説明があり、その後、特に質疑なく原案通り可決された。

議案第 16 号について藤田事務局次長から説明があり、その後、特に質疑なく原案通り可決された。

議案第 17 号について小垣事務局長から説明があり、その後、特に質疑なく原案通り可決された。

議案第 18 号について藤田事務局次長から説明があり、その後、特に質疑なく原案通り可決された。

（6）その他

○松井理事長（桜井市）

「最後に何か、ご意見、ご質問等がございましたらお願いいたしたいと思いません。」

○森川副理事長（明日香村）

「これは事務局にお願いしたいんですけど、資料3-1に関しては特に説明もあまりなかったと思います。長きにわたって今後のシステムの改修をしていただくのにどういう状況かというのを現段階でも説明していただいているのでそれはそれでいいんですけども、これは2段階か3段階かに分かれて改修していくというお話で、そのための準備金を用意したり、積立金が無制限になったから貯めていたりということをしていると思います。システムの改修にあたっては、改修

することでサービスレベルが上がって、そして通常運用費が減るとというのが本来的な目標になるはずなので、なかなかそうはなっていない現実というのが各分野で起こっているの、今、数年に渡ってどう変化しているのかの説明をどっかの段階でしてください。長年に渡ってやり取りしてますから、将来的な目標としては、更改するためのお金はかかるけれども、将来はこれだけよくなるんだという説明を、できれば運用費が下がって、サービスレベルが上がるという説明をしていただければ安心できるんですけれども。どうぞよろしくお願いします」

○松井理事長（桜井市）

「事務局、それに何か答えられますか。常務、どうですか。」

○舟木常務理事

「常務、舟木でございます。ただいまのご指摘、本当にそのとおりでございまして、資料3-1は中央会発出の文書でありますけれども、まだ不確かですけれども、審査支払機関が、私ども連合会、これが47都道府県があるのと、それから支払基金、2つの団体がありますので、この2つの団体で使っているシステムを将来的には共同開発していこう。そのためにいろいろな調整をしていこう。ただ、それについては非常に時間がかかっているというのがこの中央会からの発出の文書の肝というか、説明になってございます。

資料3-1につきましては、共同開発に非常に多額の費用がかかるであろうということであるにもかかわらず、その内容がはっきりしないということについて、中央会から謝罪のような文書の形になっておりますので、資料3-1のステータスについては以上でございます。

けれども、ただ今のご指摘はそういった共同開発も含めて、連合会が使用しているシステム、基幹システムとしては国保総合システムがありますけれども、これについての例えば更改のスケジュール、共同開発のスケジュール、それから外付けシステムについての様々なスケジュールとそれに係る費用についてどうなっているか。さらにはそういうことを導入するに当たって、サービスレベルはどうなるか。例えば人件費はどのように削減できるのか、事業費あるいはシステムに関する運営費はどのように削減できるのかというようなご指摘であるかと思っております。少しお時間をいただきまして、例えば次の総会でありますとか、あるいは2月の理事会でありますとか、そういった機会をいただきまして、その他案件というような報告でさせていただければと思っております。よろしくお願いたします。」

○松井理事長（桜井市）

「副理事長それでよろしいですか。」

○森川副理事長（明日香村）

「ちょっと恥ずかしい話なんですけれども、今、自治体のDX化が進んでいる中で、自分のところの行政サービスとDXの改正といいますか、システムの見直しをやっている中でシステムを新たにするのにかかる初期費用とその後の運営費用を考えたときに、初期費用を除いても運営費用が前よりも高くなりそうだというのが今の現状なので、そういうことをできるだけないように、国保としてもお願いしたいという意味で言っているのです、ぜひよろしくをお願いします。」

○松井理事長（桜井市）

「先ほど事務局のほうから説明があったように、今のところ、まだ中間報告みたいな形ですけれども、適時、総会あるいは理事会で皆さんに説明できるようによろしく願いしておきたいと思います。ほかにございませんか。」

○山室理事（上北山村）

「前にもいったけれども、誰に文句を言ったらいいのか。いっぱい、あれこれ入れて、それだけ効率が良くなって費用が安くなったというなら分かるけれども、何か手間と結構なお金ばかり払っておるのが実際正直なところですよ。」

○西本理事（安堵町）

「そのときの内閣官房に言う。」

○森川副理事長（明日香村）

「内閣官房もそうだし、これだったら、国保中央会にやっぱり言わないと駄目じゃないですかね。まずは。」

○芝田理事（曾爾村）

「何年かで更新しますので。」

○松井理事長（桜井市）

「なかなか国のほうでデジタル化といいながら、かえって。」

○山室理事（上北山村）

「また変えると言って、その次は国の補助はないとかいって。」

○松井理事長（桜井市）

「また、機会があれば政府予算要望のときに、理事長として発言させてもらいます。それでは、よろしいですか。」

○森川副理事長（明日香村）

「もう一点だけ。」

○松井理事長（桜井市）

「もう一点、どうぞ。」

○森川副理事長（明日香村）

「最後の案件で7月29日2時からの国保の総会について、私、大分前からお聞きしているんですけども、ほかのいろんな団体の総会みたいなのが幾つもあるんです。」

○松井理事長（桜井市）

「同じ時間にですか。」

○森川副理事長（明日香村）

「同じ時間だと思うんですけども。私を知っている限りで南阪奈の国道連絡会がありますよね。」

○高江理事（田原本町）

「県の脱炭素設立総会もそのタイミングですよ。」

○松井理事長（桜井市）

「みんな重なっている。国保優先にさせていただいたら非常にありがたいですけども、できるだけ重ならないように調整をしてもらいたい。」

○森川副理事長（明日香村）

「後から入ってきたので。」

○松井理事長（桜井市）

「国道連絡会は国の都合もあるけれども、この間、後期高齢者医療広域連合の会議と重なったり、各団体との連携が十分でない感じが多い。後から入ってきたので日を変えさせたこともある。」

○西本理事（安堵町）

「最近よくある。国の都合で、午前の予定と午後の予定をひっくり返した。」

○松井理事長（桜井市）

「国の都合あるかも分からないけれども、できるだけ重ならないように。役員の皆さんができるだけバランスよく参加できるように、事務局も努力してほしいし、県にも申入れしておかないといけない。そのような中で、7月29日の総会のほうは理事の皆さん、出席方よろしく願いしておきたいと思います。もう一つの会議はどんな会議ですか。」

○高江理事（田原本町）

「県の脱炭素の会議、協議会の設立。県知事の肝煎りです。」

○西本理事（安堵町）

「春日野フォーラムを開催場所に指定しているということはかなり力が入っている。」

○松井理事長（桜井市）

「市町村長の代わりに副市長村長が行けるものはいいけれども、春木副理事長の初仕事で、調整できませんか。」

○春木副理事長（奈良県）

「調整できるか分からないですが、県庁へ帰って、脱炭素の会議等がどうなっているかを確認します。」

○松井理事長（桜井市）

「事務局も春木副理事長とよく相談をして、そして各理事の皆さんと連携を密にして、両方ともうまくいくように。調整、よろしく頼みます。」

○春木副理事長（奈良県）

「承知しました。」

その後特に質疑や意見はなく理事会は閉会した。

4. 出席した役員の氏名

理事長	松井 正剛		桜井市長
副理事長	阿古 和彦		葛城市長
副理事長	森川 裕一		明日香村長
副理事長	春木 智博		奈良県
常務理事	舟木 豊		学識経験者
理事	仲川 げん	(書面出席)	奈良市長
理事	堀内 大造	(書面出席)	大和高田市長
理事	上田 清	(書面出席)	大和郡山市長
理事	野村 栄作	(書面出席)	山添村長
理事	西本 安博		安堵町長
理事	高江 啓史		田原本町長
理事	芝田 秀数		曾爾村長
理事	森川 喜之	(書面出席)	河合町長
理事	南 正文	(書面出席)	下北山村長
理事	山室 潔		上北山村長
理事	霜田 吉見	(書面出席)	奈良県歯科医師国保組合理事長
監事	金剛 一智		宇陀市長
監事	中川 裕介		高取町長

5. 議長の氏名

理事長	松井 正剛	桜井市長
-----	-------	------